

湯舟坂2号墳プロジェクト第6回成果報告会 in 京都府立大学

# 地域資源としての湯舟坂2号墳 VI

三次元技術で迫る須田平野古墳の姿



主催：京都府立大学文学部歴史学科

協力：京丹後市教育委員会 / 京都文化博物館 / 京都府立丹後郷土資料館 / 京都府立大学 京都地域未来創造センター / JSPS KAKENHI 24K00142

湯舟坂2号墳プロジェクト第6回成果報告会 in 京都府立大学

# 地域資源としての湯舟坂2号墳 VI

— 三次元技術で迫る須田平野古墳の姿 —

2026 6/20 土

14:00 – 17:00  
(開場 13:30)

[会場]

京都府立大学 稲盛記念会館 102 講義室

[申し込み方法]

申し込み不要 (当日先着順 100 名)。無料。

お問い合わせ・連絡先 : 京都府立大学文学部・諫早直人 (isahaya@kpu.ac.jp)

## Program [報告内容]

- 13:30 開場・受付開始  
Nikon 実機展示  
成果展示 (映像展示・VR 展示)
- 14:00 開会挨拶  
【趣旨説明】 諫早 直人 (京都府立大学)
- 14:10 【基調講演】「湯舟坂2号墳と京都府立大学」  
菱田 哲郎 (京都府立大学名誉教授 / 兵庫県立考古博物館館長)
- 14:40 【報告1】「須田平野古墳の調査 2022–2025」  
横白 彩江・鮫島 聖斗 (京都府立大学文学部考古学研究室)
- 15:00 【報告2】「須田平野古墳発掘調査における三次元計測導入とその成果」  
仲林 篤史 (京都府立大学文学部共同研究員)
- 15:15 【報告3】「デジタルアーカイブ、実測図補助への3D スキャナーの活用」  
中川 源洋 (株式会社 Nikon)
- 15:30 Nikon 実機展示  
成果展示 (映像展示・VR 展示)
- 16:00 【ディスカッション】 司会：村野 正景 (静岡大学)
- 17:00 閉会

## 【関連展示】

京都文化博物館 総合展示

「丹後湯舟坂2号墳 × 金銀の大刀 —歴史を発掘し地域につなぐ—」

2026年5月23日(土)～7月26日(日)

※ 学生によるギャラリートーク：6月12日(金)、7月10日(金) 14:00 展示室にて

写真上 須田平野古墳 石室内部 (栗山雅夫撮影)

写真右 破片の3Dモデルからデジタル復元した須恵器大甕 (須田平野古墳出土)



会場付近 略地図